

令和8年度 64回生 授業概要（シラバス）

科目名	日常生活援助技術Ⅲ (食生活・栄養)	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1年後期	単位数/時間	1単位/30時間 本科目は以下の2単元で構成される ① <u>食生活・栄養：14時間</u> ② 排泄：16時間
担当講師名	加美 恵里佳	所属・役職	宮古高等看護学院 専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	食事の意義、食事制限や食事を摂取する機能の障害が対象に及ぼす影響を理解し、対象に適した食事援助の方法を習得する		
到達目標	1. 食事の意義を理解できる 2. 栄養・食事に関するアセスメントを理解できる 3. 対象に合わせた食事介助の方法と留意点を理解できる 4. 栄養摂取方法の種類を理解できる		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	・終講試験（「排泄」と合わせて100点） ・受講態度不良の場合や課題の提出期限の遅れがあった場合は終講試験の結果から減点		
使用テキスト	① 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 第19版【電子版】 2026年 version2 医学書院 ②看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第2版第1刷 メディックメディア ③看護がみえる vol.2 基礎看護技術 第2版第1刷 メディックメディア ④学生のためのヒヤリ・ハットに学ぶ看護技術 第1版【電子版】2021年 version1 医学書院		
授業回数	授業概要（主な学習内容）		授業形態
第1回	食事の意義、食事に関連する生理学的メカニズム		講義
第2回	栄養状態および食欲・摂食能力のアセスメント		講義・演習
第3回	医療施設における食事の特徴、食事介助方法		講義
第4・5回	食事介助演習		演習
第6回	摂食・嚥下訓練、非経口的栄養摂取方法		講義
第7回	経管栄養法		演習
履修上の留意点	・演習には真摯な態度で臨み、技術習得に精進すること ・分からないことをそのままにせず、疑問を解決するための行動を積極的にとること ・食事介助の演習は、各自持参		